

ガールスカウト東京都第191団

6/1 ~ 14

私たちガールスカウトは、「自己開発」「人とのまじわり」「自然とともに」をモットーに、少女たちが豊かな心と自ら考え行動する力を養う活動をしています。

いろいろな年代の仲間と協力して、キャンプや野外料理、募金活動、奉仕活動、クリスマス会や新年会、年齢に合わせた社会問題を考える活動などを行います。家庭や学校ではできない体験を通して、少女たちの視野が広がり成長できる活動を目指しています。



年代により徐々に仲間の地域が広がり、同じ学校以外の友達ができたり、いろいろな人と交われるのもガールスカウトの良いところだと思います。

会員募集中です！就学1年前から高校生までの女の子なら誰でもガールスカウトになれます。いつでも見学も受け付けています。サポートして下さる成人の方も大歓迎です。いっしょに楽しく活動しませんか？



花柳千衛里会

6/15 ~ 30

日本の技芸にふれてみませんか。

福生は、自然豊かで身近に四季を感じられる所です。そこで育っている子供達に、日本舞踊を通して日本の美しい精神（礼節と和の心）と伝統の技芸、そして修練する中で養われる体力・集中力、豊かな感性を育み、毎回話す歳時記から先人達の残した智恵・風習・文化を日々の暮らしの中に活かし、大切な地域との繋がりや心の豊かさを育んでもらいたいと願って、13年前に福生日本文化こども教室を立ちあげました。

福生神明社奉納・稚児舞さくら祭り・七夕祭り流し踊り・文化祭・市民会館小ホール於・発表会等に出演しております。



皆様も時には楽しみながら着物を着て、四季のうつろいを感じ、日本の美しい舞踊にふれてみてはいかがでしょうか。



未就学児（要保護者同伴）～中学3年生
問合せ：千衛里会 042-552-1398
mail:hana.chierikai@gmail.com

多摩川中央公園 parkrun

9/1 ~ 14

多摩川中央公園 parkrun(パークラン)は毎週土曜日の朝8時スタート。5キロのウォーキング・ランニングとボランティアが楽しめる地域コミュニティイベント。車椅子やベビーカー、伴走判歩、ワンちゃんと一緒になど、それぞれのペースでOK！観覧や応援も大歓迎！予約なしで無料です。公式HPかFacebookで登録し「自分だけのバーコード」を持参すると参加回数やタイムも記録されます。



毎日のラジオ体操と併せ週末5キロのウォーキングを習慣化して、心と体をリフレッシュ！皆んなで朝活楽しみましょう♪



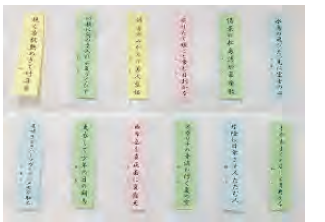
【日時】毎週土曜日朝7:50集合
【場所】多摩川中央公園じゃぶじゃぶ池前
【HP】https://www.parkrun.jp/tamagawachuokoen/
【E-mail】tamagawachuokoen@parkrun.com

俳句会金木犀

9/15 ~ 30

金木犀定例会9月16日(金)サポートセンター4階で行いました。8人全員の参加でした。

句会には各自が小さな短冊に1句ずつ書いて4句提出します。提出された句を参加者は自分のノートに書き取ります。今回は8人の出席ですから32句の書き取りです。次に、32句の中から特選1句、並選4句を各自が選定していきます。この選定時間は20分程度です。選定が終わったら特選とした理由など付して発表していきます。並選句、選外句についても良い点改善点、季語の適正などの意見を出し合います。



作者の感性を尊重しつつ自分の意見を言うのは難しいのですが、この講評はお互いに貴重です。闊達な勉強の時間はあっという間に過ぎてしまいます。俳句作りに興味のある方は非体験入会してみませんか。

今回の特選句です。(3名が選出)
光掬ふ掌に今生の秋の月
問合せ先 菊地 042-552-7840
松田 090-5329-9817



フードバンクふっさ

7/1 ~ 14

団体が立ち上がって間もなく1年になり、市民の方からの関心も高くなってきています。主な活動は・・・

①毎月1回フードパントリー(食品配布会)を実施。2拠点 YSC本町研修室及び福祉センターにて支援を必要とする方に食料品などを無償提供しています。



②フードドライブ(食品回収)の実施。5月1日のチャリティイベントで実施。食品等446点、米11.3kgなどをご寄付いただきました。

いただいた食品等はフードパントリーで定期的に配布いたします。



コープみらい みらいひろば福生

7/15 ~ 31

「みらいひろば福生」は月に1回、地域の方々がおしゃべりをしたり、くらしの情報交換をしたりする場所です。食、消費者問題、防災、平和についての交流や簡単工作、手芸などをしながら楽しく過ごしています。誰でも参加でき、参加費は無料です。(現在、コロナウイルス感染拡大予防のため、予約制になっております。)

この2年半は残念ながらコロナ禍で開催出来ない月も多くありましたが、このような時だからこそ居場所作りの大切さを感じています。出来る限りの感染対策をしながら、これからも参加メンバーさんが笑顔になれる企画を考えていきたいと思っています。



お問合せ
コープみらい 東京都本部
参加とネットワーク推進部
TEL 03-3382-5665
(9:00 ~ 17:00 土・日・祝日除く)

今後の活動のPR

コロナ禍、十分な食事が取れない方が増え続けており、今まで以上にアンテナを張って食料の支援を行っていきます。食品ロス削減対策として一般家庭の方にもっと気軽に提供していただけるよう皆で話し合っていきます。

編集後記

～継続は力なり～平成18年2月1日に初刊を発行した情報誌「KAGAYAKI」が今回100号発行を迎えるにあたり、この言葉が真っ先に頭に思い浮かびました。現在、「福生市輝き市民サポートセンター」に登録されている団体数は82団体。今では登録団体の皆様がそれぞれに活動の幅を広げられており、その内容は国際協力・平和・環境・文化・福祉・健康・貧困問題など多岐にわたります。

8月27日・28日に開催された「活動紹介輝き2022」での活動紹介文に足を止め、食い入るように読まれていた入場者の方がいらしたことから、団体の皆様の活動の素晴らしさがおわかりいただけるのではないのでしょうか。そんな皆様の活動を職員も陰ながらサポートしている姿を私はよく見ます。情報誌「KAGAYAKI」の構成では、皆様の活動をわかりやすくお伝えするために日々職員間での意見を何度も交わす姿、講座のポスターやチラシなど、刷っては色合いや字体、字の大きさなどを話し合う姿等々…。団体の皆様も職員も「より良いものにしたい。」という熱意が伝わってくるのは言うまでもありません。団体の皆様にはこれからもこの熱意をもって、素晴らしい活動を市民の方へ伝えていただきたいと思います。～継続は力なり～皆様の素晴らしい活動が続くことを願っております。【輝き市民サポートセンター 遠藤潤子】

今回100号記念号は、通常4ページの紙面が10ページの構成となり、プレッシャーを感じつつ、1ページ1ページを作りながら改めて皆さんの活動や想いに触れ、とても充実した時間となりました。また、記念号を発行するにあたり、1号から読み返ししました。開館当時の先輩方のご苦労や情熱に触れることができ、初心を思う機会にもなりました。今後の参考にしていきたいと思っています。



これからも、興味深い講座や「市民活動サロン輝き」の継続など、より一層サポートセンターのことを知っていただけるように努めていきます。

これまで協力していただいた登録団体、参加して下さった方々、そして作りあげてきたスタッフに改めて感謝いたします。【輝き市民サポートセンター T・H・O・Y】

